

いちいなど協力

ベニザケの刺し身などを手にする来店者



## 陸上養殖ベニザケ好調

県内でスーパーを展開する「いちい」（福島市）は21日から23日まで、同市の「ICHI-I'SロシナンテMARKET福島西店」でNTT東日本、岡山理科大学と協力して陸上養殖したベニザケの商品を販売している。

3者は魚の成長を早める人工飼育水やICT（情報通信技術）を活用し、通常より短期間で成魚にするなど陸上養殖に成功した。

ベニザケは刺し身や切り身、すし、フィッシュバーガーに調理され、店頭に並んでいる。初日は開店直後から大勢の来店者の興味を引き、販売は好調だった。すしを試食した男性客は「思った以上に脂の乗りもよく、おいしい」と話した。

今後は生産拠点や販売体制の拡大などに加え、地元の子どもたちの食育での活用などを検討する。